

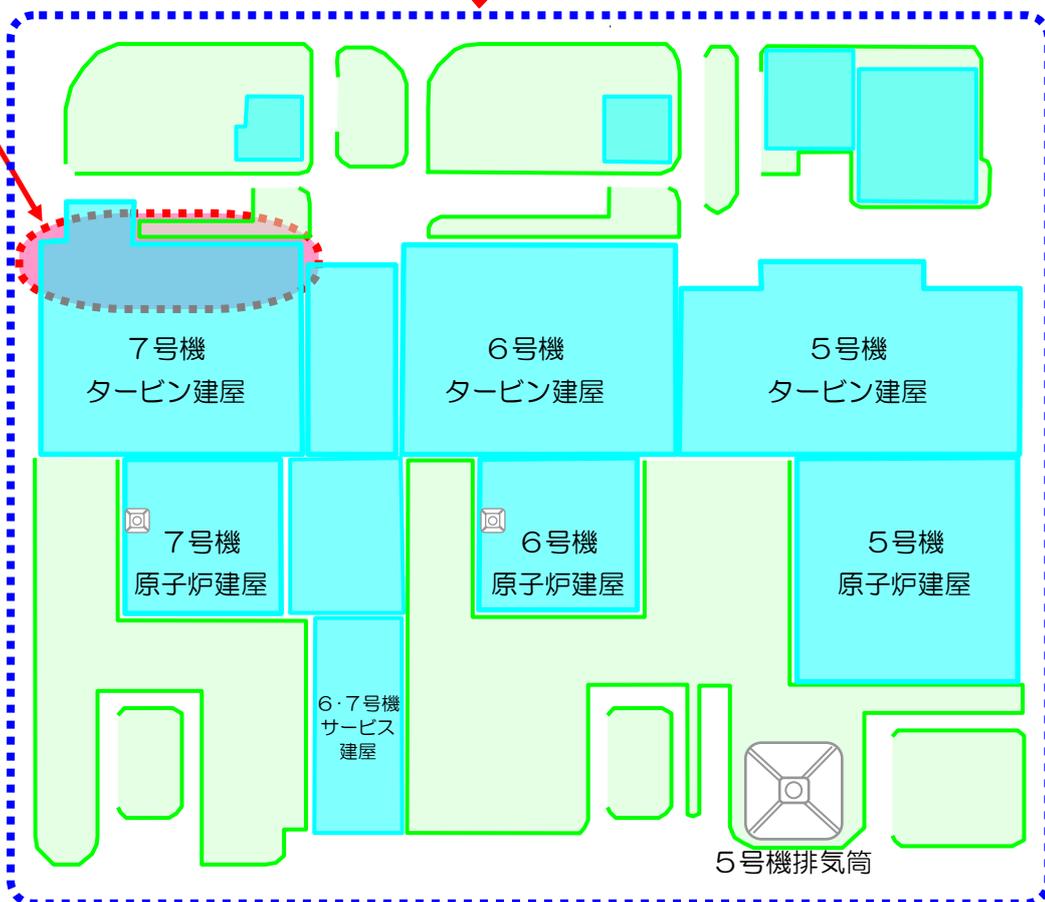
区分：Ⅲ

号機	7号機	
件名	タービン建屋熱交換器エリア（非管理区域）におけるけが人の発生について	
不適合の概要	<p>2022年5月13日、7号機タービン建屋熱交換器エリア（非管理区域）にて足場材運搬作業に従事していた協力企業作業員1名が、5月14日に右大腿部に違和感を覚えました。本人は筋肉痛によるものと判断し、その後も通常通り業務にあたっていました。症状が悪化したことから、5月21日に病院で診察を受けたところ、「右大腿肉離れ」と診断されました。</p> <p>なお、本人は自力歩行が可能で、身体汚染はありません。</p>	
安全上の重要度／損傷の程度	<p><安全上の重要度></p> <p>安全上重要な機器等 / <u>その他</u></p>	<p><損傷の程度></p> <p><input type="checkbox"/> 法令報告要</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 法令報告不要</p> <p><input type="checkbox"/> 調査・検討中</p>
対応状況	<p>病院での診察の結果、「右大腿肉離れ」と診断され、負傷部への湿布の貼付処置をしております。</p> <p>今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。</p>	

発生場所概略図



発生場所
(熱交換器エリア)



柏崎刈羽原子力発電所 大湊側